

令和7年度 児童発達支援センター保護者向け評価表まとめ

公表日 令和 8年 2月24日

事業所名		四日市市児童発達支援センターあけぼの学園				対象者数	148	回収数	59
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	57	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・お昼休みの時など、お部屋を自由に行き来していいときに、人数が集中しているときがあります。 ・新しく綺麗で、最新式の施設で、満足している。 ・スペースが広くのびのびと動き回ることができこどもの身体を動かしたいという欲求を満たすことができています。 ・十分ですがやはり特性を持ったこども達なので曲がり角のところに(こどもが届かない上の方に)ミラーをつけて頂きたいです。衝突が危ないです。 ・色んな遊具やおもちゃがあり楽しく遊んでくれて嬉しです。 		各部屋でも遊べるように引き続き工夫していきます。死角になりやすいところは職員が意識しながら、こどもたちが安全に遊べるよう努めます。現状の施設のままで、できることを考えていきたいと思っています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	53	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの先生がみえて、声もかけていただいで安心して過ごさせています。 ・突発的な対応もしていただき、ありがたいです。 ・欠席者がいない日は先生少しお忙しいそうです。 ・育休中は土曜日利用ができないというのが理解できない。土曜日の枠を増やすか、下の子を預けられるようにしてほしい。土曜日でも平日と同じく給食後まで見てほしい。 		クラスの現状に応じて臨機応変に対応しています。こどもの生活リズムや、体力面の視点から、土曜日より、平日の保育の方が望ましいと考えています。
	3	生活空間は、お子さんにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	55	2	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもも、自分のクラス、トイレ、遊べるホール、と認識できていて、理解できている。 ・こどもの見やすい位置に掲示されている ・行く日によって 危ないなあと思う時もあります。 		日々こどもたちにわかりやすい環境を作り、安全に遊べるよう、引き続き努めています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、お子さんたちの活動に合わせた空間となっていると思いますか。	55	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・掃除が行き届いてないと思う。教室のトイレの床が汚いです。 ・水回りの濡れや汚れが気になります。 		今後も清潔に過ごしていただけるよう、努力していきます。
適切な支援の提供	5	お子さんのことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	48	6	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・計画書と、各訓練の目的のつながりがもう少し明確になると嬉しい。 ・活動が30年くらい前の専門書に書かれている内容と同じで、最新の療育内容に追いついていない。医学、心理学に基づいた現代の療育を取り入れてほしい。 ・訓練を受けられる頻度が少ない。毎部屋や先生に慣れるための時間が必要になる。 ・パートで入っている先生はただ見ているだけ、ついて回っただけと感ずることもあり、特性を理解した上でもっと療育的な関わりをしてほしいです。 		専門性については、随時研修を行っています。引き続き資質の向上に努めます。また、専門性を見立てを生かし、お子さんの姿に合わせて保育内容を考えていきます。
	6	お子さんのことを十分理解し、お子さんと保護者の方のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※2)が作成されていると思いますか。	51	3	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・無回答…1 ・向上させていかなければならない部分をしっかりと書き出している ・支援計画の内容に不満はありませんが、基本的に親の希望を中心に計画を立ててくださるので、個別訓練での検査結果や集団療育での様子から考えられるこどもの特性などはどの程度共有・反映されているのかなと感じることはあります。 		支援計画は保護者と共に考えていくものだと思います。疑問など遠慮なくおっしゃってください。
	7	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	45	5	0	8	<ul style="list-style-type: none"> ・無回答…1 		

適切な支援の提供	8	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	48	9	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・無回答…1 ・クラス単位での活動になるので、個人的な支援は訓練センターであり、その訓練も1年に受けられる回数に制限があり少ないのが残念に思います。 ・今日やる遊び(親子遊び後の授業??)は 誰の何の為に役に立つのか等 こちらは専門家ではないので そういう説明があった後に 遊びに移行して下さいと なるほど!と思うことはあると思います。 	クラスの活動の中でも個々に応じた援助、配慮をしています。疑問など遠慮なくおっしゃって下さい。
	9	あけぼの学園の活動プログラム(※3)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	50	3	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・無回答…2 ・1年以上通所していると、だいたいの活動はやり尽くし、それを繰り返しているだけのように感じ、目新しい活動はあまりないように思います。 ・発達に合っているのか不明な時もある ・毎回、クラスでの活動内容が違ってたり、みんなで遊べるホールも毎回玩具の配置が変わっているの、こどもが楽しみにしている。 ・逆に固定化することが目的なのかと思っていました。 ・学年で出来ることが限られているからなのか それが今凄く必要な事だからなのか 割りと毎月同じような内容だと思います。 	継続していくことで、こどもたちの見通しや、積み重ねにつながります。同じ活動をしていても遊びの変化、工夫をしています。
	10	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	30	4	17	8	<ul style="list-style-type: none"> ・あけぼの学園外のこどもという意味かなと思うのですが、週5クラスではないのでそのような機会はあまりないかなと思います。 ・でも、不満があるわけではありません ・以前は支援センターに行きましたが あけぼので仲良くして下さいの方がいるのでその方達と遊んだりしています。 ・週1のクラスなのでない ・始めたばかりなのでわかりません。 	週5日通園グループの3歳児は保育園、幼稚園、こども園で交流を行っています。
保護者への説明等	11	あけぼの学園を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	58	1	0	0		不明な点があればお尋ねください。
	12	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	56	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ただ手渡されるだけなので、説明等は自分で読んで理解する感じです。 	支援計画をもとに、丁寧に説明しながら、お子さんが成長・発達するよう保護者と共に考えていきます。
	13	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※4)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	35	7	4	10	<ul style="list-style-type: none"> ・無回答…3 	保護者向けの図書(本)を増やしたり、今年度、保護者向け研修会をしたりしました。家族支援プログラムという名前では実施していませんが、お子さんの成長・発達を促すために、保護者と共に実施できる支援を、支援計画や療育内容に取り入れ提案させていただいています。
	14	日頃からお子さんの状況を保護者の方と伝え合い、お子さんの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	55	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒数が9月から一気に増えたこともあり先生と溝が深まってしまい あけぼのを辞めようとも考えましたが しっかり話し合った上で 今は息子のことを理解しようとして下さっているのが伝わります。 ・すぐく親身に携わってくれています ・それぞれ保護者を介してではなく、学園、保育園、他の事業所、家庭での状況を一同に介して話せる場がほしい。 	今後もお子さんの様子や健康状態について保護者と共通理解を持ったうえで支援させていただきま
	15	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	49	6	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・無回答…2 	今後も保護者との話やすい雰囲気を心がけていきます。
	16	職員から共感的に支援をされていると思いますか。	52	5	2	0		引き続き、保護者の思いに寄り添っていくようにいたします。
	17	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	18	8	8	25		週5日通園グループでは、家族参加などで交流の機会を作っています。
	18	お子さんや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、お子さんや保護者の方に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	46	3	2	7	<ul style="list-style-type: none"> ・無回答…1 	みなさんに必要な情報を周知できるようにこれからも努めます。

	19	お子さんや保護者の方との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	53	3	2	1		
	20	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をお子さんや保護者の方に対して発信されていますか。	32	5	3	19	・改まってそういう場合は無く、日々の活動の合間の会話でアドバイスしていただいています。 ・面談の回数が少ないと思う(年に一回) ・計画書の説明は定期的にあるが頻度が少なく、こちらから相談しないと困っていることへの助言はもらえない。	みなさんとたくさんお話ができるように心がけています。必要に応じて面談をしますので、遠慮なくおっしゃって下さい。
	21	個人情報取扱いに十分に留意されていると思いますか。	56	3	0	0		
非常時の対応	22	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者の方に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	50	3	2	2	・無回答…2 ・訓練はされていると思いますが、利用する曜日によっては(今年度は)参加したことがありません。 ・発生を想定した訓練は実施されている。マニュアル等は教室のボードに貼ってあるので、いつでも確認はできるが、具体的な説明を訓練をする日の朝のふれあい前にでも簡単に説明してほしい。こどもの事情もあるであろうが、週1~3通いはボードを見ない保護者もあり、危機管理の徹底につながらない。	各曜日に訓練ができるよう年間計画を立てています。マニュアルなどの説明は担任からするよう努めます。
	23	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	53	0	1	5		
	24	あけぼの学園より、お子さんの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	50	6	0	2	・無回答…1 ・危ない所は危ないです。	
	25	事故等(怪我等を含む)が発生した際に、あけぼの学園から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされるとと思いますか。	45	3	0	10	・無回答…1 ・訓練中の事故や大きな怪我は起きたことがないため、わかりません。	
	26	お子さんは安心感をもって通所していますか	56	2	1	0	・とても ・同じクラスのお友達と特性が異なるので、避けられたり無視されたりと寂しい思いをしていると思います。 ・息子はとても先生達やあけぼのが大好きなようです。	子どもたちにとって学園が安心できる場であり、遊びを通して人と関わるのが心地良い、楽しい場となるよう、引き続き支援をすすめていきます。
満足度	27	お子さんは通所を楽しみにしていますか。	54	2	0	2	・無回答…1 ・いつも楽しく通っているので、嬉しいです。 ・とても	
	28	あけぼの学園の支援に満足していますか。	50	7	1	0	・無回答…1 ・3歳児までしか通えないという制限があるので通所していますが、活動内容は2歳児の頃とほぼ変化が無く、正直3歳児になってからはあまりあけぼのに通っているから得られるものは感じられません。週1だから仕方ないのかもしれませんが、園を休んでまで母子でこちらに通うことに意味があるのかなと思いつつも、STやOTの訓練は魅力的なので通所しています。園ではできることがあけぼのではできない、という場面も多く、周囲の優しさや親と一緒に甘えているのかなあと感じます。それが、この子の成長に繋がっているのかは疑問です。 ・いつも楽しく通わせていただいて感謝しかありません。残り少ない学園生活になり、とても寂しく思います。こどもはもしかしたらあけぼのに通っていたことを忘れてしまう日が来るかもしれませんが、わたしたち親はずっと忘れません。いつもありがとうございます。今後も楽しく通いたいと思います。 ・親子登園が負担です。2歳3歳にもなって抱っこなどの親子遊びが体にきついです ・安全に配慮された広い施設でのびのびと過ごすことができるので、こどもは毎週とても楽しそうにしています ・こどもの成長につながったことよりも親への負担が大きい。障害をもつ子の親のケアも考えてほしい。 ・こどもは楽しんでいます、もう少しフリー時間を減らしてクラスで目的を持ち活動する時間が増えれば良いと思います。給食前後のフリー時間が長過ぎて、先生がついていない時も多すぎて漫然と過ごしていると支援センターと変わらないと感じる時もあるので。	保育の資質向上に努め、今後も学園の支援に満足していただけるよう保育を進めていきます。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、お子さん本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々のお子さんについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。お子さんの発達の状況や特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者の方がお子さんの特性やその特性を踏まえたお子さんへの関わり方を学ぶことにより、お子さんの行動変容することを目標とします。